

カラフル キラキラ 光のマジック

—A 表現 (1) —

～光を通して透けて見える形や色の面白さを感じながら、楽しく造形活動をする～

広島市立東野小学校

重安 奈津

1 日時・場所 10月 日(), 1F 生活科ルーム・テラス

2 学年・学級 第2学年1組(男子17名 女子16名)

3 題材について

○ 本学級の児童は、図画工作科の時間を楽しみにしており、積極的に造形活動にかかわろうとする児童が多い。しかし、発想が思い浮かばず取りかかりに時間がかかったり、自信が持てずに、自分で考えたものを消してしまったりする児童もいる。

図画工作科「ふしぎなたねのおはなし」では、思い思いの大きさの用紙を選び、たねに関する絵を描いたり、思いに合わせて用紙をつなげたりしながら発想や思いを広げて作品を仕上げていた。一人一人の活動はしてきているが、今回のように、同じ材料で友達と行う造形活動は2年生になって初めての体験である。

○ 本題材は、透明ポリシートに色セロハンを並べたり、重ねたりして貼り付けて、透けて見える形や色で身近な場所が変化していくのを感じ取りながら楽しく造形活動する題材である。

色セロハンは、光沢がよく、端を持って左右に引っ張ると裂ける性質がありとてもおもしろい材料である。ちぎる方向によって、切れ味の違う色セロハンの素材の面白さに気づいたり、材料と光の関係から、いつも何気なく過ごしている空間が違った世界に感じとったりすることができる。また、児童が材料に働きかけながら、切ったり、並べる・重ねるなど工夫しながら貼ったりすることで新たなアイデアが生まれ、思い思いに表現活動を楽しみ行うことができる。自然光を体全体で感じとる中で、自然の力や美しさに気づくことができる題材と考えた。

○ 指導に当たっては、まずは透明ポリシートや色セロハンを透かして見たり、しっかり触ったりして、素材そのものの面白さを体全体で感じさせ、自分なりのイメージを膨らませながら思いを表現できるようにしたい。透明ポリシートはグループに一つ大きいものを配布し、自然と友だち同士が関わるようにする。色セロハンは色々な色を準備し、色別に入れ物に入れておくようにしたり、色マジックなども用意したりして、児童が思いついた方法をすぐ試すことができるように配慮する。色セロハンを貼った透明ポリシートをテラスに持って行って光を透き通して見せ、発想が思い浮かばない児童や自信のない児童には、励ましの言葉や共感的な言葉かけを行ったり、友だちの表現を参考にするよう声かけを行ったりして、自信をつけるようにしていきたい。

4 題材の目標

光を通して映る形や色の感じから、友だちと関わりながら活動を思いついたり、考えたりして、取り組む。

5 題材の評価規準及び学習活動における具体的評価規準

	ア 関心・意欲・態度	イ 発想や構想の能力	ウ 鑑賞の能力
題材の評価規準	材料に関心をもち、友だちと関わりながら、自分の思いの光の形や色をつくることに取り組もうとしている。	光を通して映る形や色の感じから、活動を思いついたり、考えたりしている。	友人と関わったり、話し合ったりして、形や色の面白さに気づいている。
学習活動における具体的評価規準	①色セロハンの材料に進んで関わり、自分の思いで光の形や色を作ることに楽しく取り組もうとする。	①好きな色を選んだり、いろいろな形にちぎったり、貼ったりして自分のアイデアを見つけ、工夫して表す。	①表したかったことや楽しかったことなどについて、話したり友だちの話を聞いたりして、互いの表現の面白さを認め合う。

6 指導と評価の計画（全 2 時間）

時間	学習活動	学習活動における具体的評価規準等	
		観点・評価規準 評価方法	努力を要する状況への手だて
第一次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> 透明ポリシートや色セロハンを光に透かしてみ、色セロハンの素材を楽しむ。 透明ポリシートに色セロハンを並べたり、重ねたりして貼り付けて、楽しく活動する。 	アー① 児童の様子の観察 イー① 活動の様子の観察 エー① 活動の様子の観察	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの活動を回って見て、友だちと交流しながら意欲が持てるようにする。一緒に材料の所へ行き、どんなことができるか考える。 やりたいことを聞いたり、やろうとしていることを励ましたりする。また、同じグループの友だちの考えを取り入れた活動を促す。 友だちの活動を見に行き、ヒントにしてもよいことを伝えたり、教師の方からもアドバイスをしたりする。 活動が満足できたかできなかったか挙手できるようにする。

7 本時の目標

- (図画工作) 材料の特徴を生かして、ポリシートに楽しく色セロハンを並べたり、重ねたりして貼り付ける。

8 準備物

(指導者) 透明ポリシート 色セロハン セロハンテープ

(児童) のり はさみ

9 本時の展開

学習活動	教師の支援	評価規準・評価方法
<p>1 本時の学習内容をつかむ。</p> <p>○材料を触ったり、ちぎったり、光を透かしてみたりして、材料の特徴を感じる。</p>	<p>・ポリシートや色セロハンとの出会いを大切にし、素材の特徴や気づきを発表させて、楽しい雰囲気をつくるようにつとめる。</p>	
<p>ポリシートにセロハンを切ったり、貼ったりして光の通り道を作ろう</p>		
<p>○題材名やめあて、きまり、活動場所や活動終了時刻を確認する。</p>	<p>・題材名やめあて、きまり、活動場所や活動終了時刻を示す。</p>	
<p>2 材料を並べたり、重ねたりして貼り付けて、光を透き通したりして造形活動を楽しむ。</p>	<p>・自分の表現に自信のない児童には、励ましや共感的な言葉かけをしていく。</p> <p>・表現が思いつかない児童には、友だちの活動を見に行き、ヒントにしていいことを伝える。</p> <p>・作ったものを光が当たる場所へ持っていき、光と素材の関わりの面白さに目を向けるように声をかける。</p>	<p>○ 材料に進んで関わり、自分の思いで光の形や色を作ることに楽しく取り組もうとする。</p> <p style="text-align: right;">アー① (関)</p> <p>※ 児童の様子の観察</p> <p>○ 好きな色を選んだり、いろいろな形にちぎったり、貼ったりして自分のアイデアを見つけ、工夫して表す。 イー① (発)</p> <p>※ 活動の様子の観察</p> <p>○ 友人と関わったり、話し合ったりして、形や色の面白さに気づいている。 エー① (鑑)</p>
<p>3 活動を振り返る。</p>	<p>・満足して活動できたか、友だちの表現のどんなところがよいと感じるかなど、振り返りの視点を示す。</p>	
<p>4 後片付けをする。</p>	<p>・色セロハンを貼り付けた透明ポリシートは、そのままに置いておくことを知らせ、残りの材料はもとの場所に片付けることを指示する。</p>	